

道路・河川占用 添付書類チェックシート

※あくまで一般的な書類となるため、詳細は窓口までお問い合わせください。

【国道】（3部提出）※道路河川等占用手続委任書のみ1部

番号	確認事項・確認書類	確認項目・確認内容	チェック欄
①	道路河川等占用（国・県・その他）手続委任書	委任書の内容を理解し、申請すること	☐
②	工事概要	工事名称・国道路線・工事場所・予定工期・工事目的・工事内容・工事施工方法・その他注意事項が適切に記載されていること	☐
③	案内図	A 4 縦・上部に引きの地図、下部に寄りの地図を表記する	☐
④	平面図	道路上の新設管については朱線とする 既設管は既設管と明記し、黒色の破線で記載する	☐
⑤	断面図	道路上の新設管については朱線とする 既設管は既設管と明記し、黒色の破線で記載する	☐
⑥	復旧構成図	組成図は国道事務所と事前協議をする際に市が確認する 申請者は、現況図などを参考に道路組成図を作成する 埋設管上 30cm までは砂質土（水締め）とする	☐
⑦	埋設物調査資料	一覧表（上水道・下水道・ガス・電気・電話）および、それぞれの埋設管図と調査結果が揃っていること	☐
⑧	工事工程表	工事名・工事箇所・工期を記載したうえで、準備工から予備日まで詳細な工程表を作成する	☐
⑨	道路規制図・保安施設図	工事看板・交通誘導員等、必要事項を記載する 規制帯や歩行者用通路を明確に示すこと	☐
⑩	緊急連絡先	緊急時の連絡系統をすべて記載する	☐
⑪	現況写真	工事箇所に対し、3方向から撮影する	☐
⑫		配水管・新設給水引込管を明記し、管種・口径を記載	☐
⑬	埋設管構造図	基準にある、標準給水配管図を参考とすること	☐
⑭	占用材料仕様書	全ての材料について仕様書をつけ、該当する材料にマーカーで表記する	☐
⑮	土留工標準図	掘削の深さが 1.5m 以上の場合、土留が必要となるため、標準図を作成する 1.5m に満たない場合でも、安全管理のため土留め標準図の提出を求められることがあるので、現場状況により設置する旨を記入する	☐

【国河川】（４部提出）※道路河川等占用手続委任書のみ１部

番号	確認事項・確認書類	確認項目・確認内容	チェック欄
①	道路河川等占用（国・県・その他） 手続委任書	委任書の内容を理解し、申請すること	☐
②	委任状	給水装置工事申請の委任状があれば、その委任状のコピーで可 なければ新規で添付する	☐
③	工事概要	企業名・工事件名・工事場所・工期・概要・埋設状況・設備事故防止対策・占用企業者との協議・施工業者・その他注意事項が適切に記載されていること	☐
④	案内図	A 3 横で引きの地図、A 4 縦で寄りの地図を表記する	☐
⑤	平面図	新設管については実線とする 配水管は、破線で記載する 図面内に、河川区域・河川保全区域が分かるよう表記する 河川区域内は、すべて防護管が必要となるため、図面に記載する	☐
⑥	断面図	市があらかじめ江戸川河川事務所にて、土手の断面図を入手したものを参照し、縦横の比率を同一に直したうえで記載する 図面内に、河川区域・河川保全区域が分かるよう表記する 河川区域内は、すべて防護管が必要となるため、図面に記載する	☐
⑦	占用面積図	平面図を参考に、掘削幅・仮復旧範囲・本復旧範囲をそれぞれ記載し、仮復旧面積・本復旧面積を割り出し記載する	☐
⑧	給水管占用面積詳細図	占用管の面積について表記する	☐
⑨	復旧組成図	市道や県道など、該当する道路の組成図を記載する	☐
⑩	工事工程表	工事名・工事箇所・工期を記載したうえで、準備工から予備日まで詳細な工程表を作成する	☐
⑪	公図・登記簿謄本	占用する全ての地番について、公図と登記簿謄本（写し）を添付する	☐
⑫	道路占用許可書	占用管が入る道路の許可書をすべて添付する	☐
⑬	現況写真	工事箇所に対し、３方向から撮影する	☐
⑭		配水管・新設給水引込管を明記し、管種・口径を記載	☐
⑮	道路保安施設図	工事看板・交通誘導員等、必要事項を記載する 規制帯や歩行者用通路を明確に示すこと	☐
⑯	緊急連絡先体制表	緊急時の連絡系統をすべて記載する	☐
⑰	占用材料仕様書	全ての材料について仕様書をつけ、該当する材料にマーカーで表記する	☐

【県道・申請時】（3部提出）※道路河川等占用手続委任書のみ1部

番号	添付書類	確認項目・確認内容	チェック欄
①	道路河川等占用（国・県・その他）手続委任書	委任書の内容を理解し、申請すること	☐
②	案内図	A 4 縦・ゼンリンの地図等で工事箇所を示す （路線名が確認できること）	☐
③	写真	工事箇所に対し、3方向から撮影する（箇所図も添付）	☐
④		配水管・新設給水引込管を明記し、管種・口径を記載	☐
⑤	図面	平面図・断面図・組成図・本復旧予定図を記載する	☐
⑥		本復旧の予定面積も記載する	☐
⑦	組成図	組成図は、県のホームページを参照して作成する	☐
⑧		車道・歩道は、それぞれ別々に組成図を作成する	☐
⑨	交通規制図	工事看板・交通誘導員等、必要事項を記載する	☐

【県道・申請時（即本復旧ができない場合の追加書類）】（3部提出）

番号	添付書類	確認項目・確認内容	チェック欄
①	理由書	正当性のある理由（自社都合以外）により即日本復旧ができない場合、もしくは他工事（下水道・ガス等）で本復旧工事をする場合は、その理由書を添付する	☐
②	舗装本復旧図面	他工事と併せて本復旧工事をする場合、工事全体の本復旧図面を添付する	☐
③	工程表	即日本復旧できない場合は工程表を添付すること 他工事と併せて本復旧する場合、工事全体の工程表を作成する	☐

【県河川】（３部提出）※道路河川等占用手続委任書のみ１部

番号	添付書類	確認項目・確認内容	チェック欄
①	道路河川等占用（国・県・その他） 手続委任書	委任書の内容を理解し、申請すること	☐
②	案内図	A 4 縦・ゼンリンの地図等で工事箇所を示す （路線・河川名が確認できること）	☐
③	写真	工事箇所に対し、３方向から撮影する（箇所図も添付）	☐
④		配水管・新設給水引込管を明記し、管種・口径を記載	☐
⑤	図面	平面図・断面図・組成図・掘削面積図を記載する	☐
⑥		平面図には、河川区域が分かるよう表記する	☐
⑦		占用面積について、計算表を記載する	☐
⑧	組成図	組成図は、ホームページ等を参照して作成する	☐
⑨		車道・歩道は、それぞれ別々に組成図を作成する	☐
⑩	交通規制図	工事看板・交通誘導員等、必要事項を記載する	☐

【市道（占用距離が20m以上の場合のみ）】（３部提出）※道路河川等占用手続委任書のみ１部

番号	添付書類	確認項目・確認内容	チェック欄
①	道路河川等占用（国・県・その他） 手続委任書	委任書の内容を理解し、申請すること	☐
②	案内図	A 4 縦・ゼンリンの地図等で工事箇所を示す	☐
③	図面	平面図・断面図・舗装本復旧図・組成図を記載する	☐
④		組成図は、市のホームページを参照して作成する	☐
⑤		車道・歩道は、それぞれ別々に組成図を作成する	☐

※完了時について【国道・国河川・県道・県河川・市道】

- ① 竣工図面を２部提出する（申請時と変更がない場合は、申請図面と同じで可）
- ② 工事写真を２部提出する（県道のみ、チェックリストも提出すること）